



平成 18 年 3 月期 第 1 四半期業績の概況 (連結)

平成 17 年 7 月 28 日

上場会社名 株式会社マンダム (コード番号: 4917 東証第一部)
 (URL <http://www.mandom.co.jp>)
 代表者 役職名 代表取締役社長執行役員 氏名 西村元延
 問合せ責任者 役職名 取締役常務執行役員 氏名 斉藤嘉昭 TEL (06) 6767-5001

1. 四半期業績の概況の作成等に係る事項

会計処理の方法の最近連結会計年度における認識の方法との相違の有無 : 有
 ・法人税等の計上基準: 法定実効税率をベースとした予測税率により計算
 ・引当金の計上基準: 一部簡便的な方法を採用
 連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 無
 公認会計士又は監査法人による関与の有無 : 無

2. 平成 18 年 3 月期第 1 四半期の業績概況 (平成 17 年 4 月 1 日 ~ 平成 17 年 6 月 30 日)

(1) 経営成績 (連結) の進捗状況 (注)記載金額は百万円未満を切り捨てて表示しています。

	売上高		営業利益		経常利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
18 年 3 月期第 1 四半期	13,088	(4.8)	1,925	(11.0)	2,009	(8.8)
17 年 3 月期第 1 四半期	12,488	(4.2)	2,162	(9.6)	2,203	(8.7)
(参考) 17 年 3 月期	47,546		6,700		6,281	

	四半期 (当期) 純利益		1 株当たり 四半期 (当期) 純利益	潜在株式調整後 1 株当たり 四半期 (当期) 純利益
	百万円	%	円 銭	円 銭
18 年 3 月期第 1 四半期	932	(5.8)	38.66	
17 年 3 月期第 1 四半期	881	(13.2)	39.12	
(参考) 17 年 3 月期	3,211		128.73	

(注)売上高、営業利益、経常利益、四半期 (当期) 純利益におけるパーセント表示は、対前年同四半期比増減率

当第 1 四半期 (4 ~ 6 月期) におけるわが国経済は、外需の低迷持続と堅調な内需との綱引きが拮抗するものの緩やかな回復傾向にあり、化粧品業界においても雇用情勢の好転を背景に家計マインドは改善しているなかで数量・金額とも回復の兆しが見えはじめております。一方、アジア経済は原油高騰の影響もあり景気横ばいの状況下にありますが、化粧品業界は概ね堅調に推移いたしました。

このような環境下で、当第 1 四半期における業績は上記のように前年同期比増収を達成いたしました。利益面では純利益を除き減少いたしました。販売面においては、国内事業および海外事業とも、コア・ブランド「ギャツピー」において夏シーズン品 (シート剤等、国内) およびワックス (整髪料、海外) を中心に大きく売上を伸ばしたことにより、売上高は前年同期より 6 億円増加して 130 億 88 百万円となりました。なお、当期よりスタートした中期経営計画における新たな重点カテゴリーである「フェイス & ボディ」分野は、「ギャツピー」「ピュセル (インドネシアで販売)」ブランドの好調が寄与して、前年同期比二桁増収となり 40 億円規模の水準で進捗いたしました。

一方、製造拠点であるマンダム (単体) およびインドネシアの子会社 (PT MANDOM INDONESIA Tbk) においては継続的にコストダウンに注力したものの原油高騰の影響を受けたインドネシアにおいて原材料価格の上昇から原価率が高止まりしたことに加え、前年同期よりも積極的にマーケティング費用を投下したにより営業利益・経常利益とも前年同期に比べ 2 億円程度減少いたしました。なお、当第 1 四半期においてマンダム (単体) が役員退職慰労金制度の廃止に伴い特別損失を計上したものの、前年同期に発生した国内子会社における繰延税金資産の処理がなくなることおよび寄与度の高い海外子会社にかかる少数株主利益が減少したことから、当期純利益は前期同期より 51 百万円増加して 9 億 32 百万円となりました。

引き続き海外連結子会社全体として現地通貨ベースでは二桁水準の増収を継続していることから、ウェイトの高いインドネシアにおける対円為替安による円貨額の目減りはあるものの、当第 1 四半期におけるアジア・セグメント売上高および海外売上高は引き続き成長・拡大し、連結売上高に占めるウェイトは上昇しております。

(2)財政状態（連結）変動状況

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
18年3月期第1四半期	48,316	38,391	79.5	1,591.62
17年3月期第1四半期	46,738	36,870	78.9	1,528.34
(参考)17年3月期	47,397	38,168	80.5	1,577.94

当第1四半期終了時点における総資産は、前期末より9億18百万円増加して48億16百万円となっております。主として売上債権およびたな卸資産の増加ならびに仕入債務の増加によるもので、総じて事業規模拡大に伴うものであります。前年同四半期末との比較では、海外事業伸長により売上債権は増加いたしました。在庫水準は前年水準をはるかに下回っております。株主資本は前期末に比べ2億22百万円増加して38億91百万円となりました。当第1四半期における純利益が9億32百万円積み上がりましたが、株主配当金等による社外流出したことによるものであります。

【連結キャッシュ・フローの状況】

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
18年3月期第1四半期	1,002	591	648	7,436
17年3月期第1四半期	1,461	1,237	628	9,429
(参考)17年3月期	6,061	6,919	1,345	7,662

当第1四半期における営業活動によるキャッシュ・フローは、10億2百万円となりました。これは、主として税金等調整前四半期純利益が18億84百万円、減価償却費3億90百万円あったものの、法人税等の支払額が6億79百万円、売上債権が5億66百万円増加したことによるものであります。投資活動によるキャッシュ・フローは、5億91百万円使用いたしました。これは、主として日本およびインドネシアにおける設備投資を中心に有形固定資産の支出が5億78百万円あったことによるものであります。

財務活動において少数株主への配当金の支払額を含め株主配当金に6億46百万円使用した結果、当第1四半期末の現金及び現金同等物は、期首より2億25百万円減少し74億36百万円となりました。

(参考1) 四半期個別経営成績等の概況(平成17年4月1日～平成17年6月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期(当期)純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円
18年3月期第1四半期	9,591	1,285	1,615	915
17年3月期第1四半期	8,900	1,429	1,729	1,086

	総資産	株主資本
	百万円	百万円
18年3月期第1四半期	44,822	38,593
17年3月期第1四半期	43,610	37,587

3. 平成 18 年 3 月期の連結業績予想（平成 17 年 4 月 1 日～平成 18 年 3 月 31 日）

	予想売上高	予想経常利益	予想当期純利益	1 株当たり 予想当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
中間期	25,750	3,980	2,080	86 23
通期	49,000	6,540	3,330	138 05

当第 1 四半期における連結業績は当初計画を若干上回る水準でありました。第 2 四半期以降も国内外における原価率の低下は見込めない状況ではありますが、積極的な新商品の投入と効率的マーケティング活動を進めてまいります。また、業績ウエイトの高いインドネシアにおける四半期業績の進捗は前期（下期に販売費集中投下）がイレギュラーであり当期の販売費・管理費は概ね計画に沿って推移しており、原材料価格の上昇と為替（ルピア）の対円レートが変動要因ではありますが、（現地通貨建て）売上高は計画を上回る進捗で強含み基調を継続しております。総じて国内における女性化粧品は厳しい状況が続くものの、海外事業は堅調に推移する見込みであります。

以上のようなことから中間期および通期の業績予想は当初発表時と変更はありません。なお、中国の為替制度改革およびマレーシアの通貨制度変更による連結業績に与える影響は、現時点では軽微な水準にとどまるものと認識しております。

（参考 2）平成 18 年 3 月期の個別業績予想（平成 17 年 4 月 1 日～平成 18 年 3 月 31 日）

	予想売上高	予想経常利益	予想当期純利益	1 株当たり予定年間配当金		
				中間	期末	
	百万円	百万円	百万円	円 銭	円 銭	円 銭
中間期	19,614	3,260	1,950	30.00		
通期	36,180	4,900	2,850		30.00	60.00

上記の予想には、本資料の発表日現在の将来に関する前提・見通し・計画に基づく予測が含まれております。経済状況・市場環境・為替の変動等にかかわるリスクや不確定要因により実際の業績が記載の予想数値と異なる可能性があります。

要約連結貸借対照表

(注) 以下の記載金額(4～6頁)は、百万円未満を切り捨てて表示しています。

期 別 科 目	当第1四半期末 (平成17年6月30日)		前連結会計年度 (平成17年3月31日)		増 減		前第1四半期末 (平成16年6月30日)	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	増減率	金 額	構成比
(資産の部)	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
流動資産	24,244	50.2	23,712	50.0	531	2.2	25,826	55.3
現金及び預金	2,939		2,761		178		5,413	
受取手形及び売掛金	5,946		5,339		607		5,695	
有価証券	8,939		9,600		660		7,599	
たな卸資産	5,175		4,841		333		5,785	
その他	1,264		1,188		76		1,383	
貸倒引当金	20		18		2		50	
固定資産	24,072	49.8	23,685	50.0	387	1.6	20,912	44.7
(1)有形固定資産	12,750	26.4	12,589	26.6	160	1.3	12,633	27.0
建物及び構築物	7,268		7,354		86		7,818	
機械装置及び運搬具	2,852		2,796		55		2,482	
工具器具及び備品	500		452		47		566	
土地	1,890		1,889		1		1,546	
建設仮勘定	238		95		142		219	
(2)無形固定資産	628	1.3	671	1.4	43	6.4	597	1.3
(3)投資その他の資産	10,693	22.1	10,424	22.0	269	2.6	7,681	16.4
投資有価証券	8,320		8,038		282		4,928	
長期貸付金	790		794		3		964	
その他	1,707		1,717		10		1,926	
貸倒引当金	124		126		1		138	
資 産 合 計	48,316	100.0	47,397	100.0	918	1.9	46,738	100.0
(負債の部)								
流動負債	6,301	13.0	5,747	12.1	553	9.6	6,322	13.5
支払手形及び買掛金	2,168		1,436		731		2,050	
未払金	2,021		2,235		213		1,721	
未払法人税等	748		714		33		940	
その他	1,362		1,360		1		1,609	
固定負債	1,681	3.5	1,582	3.4	99	6.3	1,674	3.6
退職給付引当金	468		452		15		451	
役員退職慰労引当金	14		642		627		608	
その他	1,198		486		711		613	
負 債 合 計	7,983	16.5	7,329	15.5	653	8.9	7,996	17.1
(少数株主持分)								
少数株主持分	1,941	4.0	1,898	4.0	42	2.3	1,871	4.0
(資本の部)								
資本金	11,394	23.6	11,394	24.0			11,394	24.4
資本剰余金	11,235	23.2	11,235	23.7	0	0.0	11,235	24.0
利益剰余金	18,553	38.4	18,450	38.9	102	0.6	16,723	35.8
その他有価証券評価差額金	322	0.7	318	0.7	4	1.3	378	0.8
為替換算調整勘定	3,083	6.4	3,200	6.7	117	3.7	2,839	6.1
自己株式	31	0.0	29	0.1	1	6.9	22	0.0
資 本 合 計	38,391	79.5	38,168	80.5	222	0.6	36,870	78.9
負債、少数株主持分及び資本合計	48,316	100.0	47,397	100.0	918	1.9	46,738	100.0

要約連結損益計算書

科 目	当第1四半期 〔自平成17年4月1日〕 〔至平成17年6月30日〕		前第1四半期 〔自平成16年4月1日〕 〔至平成16年6月30日〕		増減		前連結会計年度 〔自平成16年4月1日〕 〔至平成17年3月31日〕	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率	金額	構成比
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
売上高	13,088	100.0	12,488	100.0	600	4.8	47,546	100.0
売上原価	5,548	42.4	5,198	41.6	350	6.7	19,447	40.9
売上総利益	7,539	57.6	7,290	58.4	249	3.4	28,098	59.1
販売費及び一般管理費	5,614	42.9	5,127	41.0	487	9.5	21,397	45.0
営業利益	1,925	14.7	2,162	17.4	237	11.0	6,700	14.1
営業外収益	112	0.9	117	0.9	5	4.3	318	0.7
受取利息及び受取配当金	24		29		5		82	
仕入割引			2		2			
その他	88		85		2		236	
営業外費用	28	0.2	77	0.6	49	63.6	737	1.6
たな卸資産廃棄損	9		15		6		550	
その他	19		61		42		187	
経常利益	2,009	15.4	2,203	17.7	193	8.8	6,281	13.2
特別利益	1	0.0	22	0.2	20	95.5	108	0.2
特別損失	126	1.0	8	0.1	118	1,475.0	521	1.1
税金等調整前当期純利益	1,884	14.4	2,217	17.8	332	15.0	5,868	12.3
法人税等	793	6.1	1,106	8.8	312	28.3	2,234	4.6
少数株主利益	158	1.2	229	1.8	71	31.0	422	0.9
当期純利益	932	7.1	881	7.2	51	5.8	3,211	6.8

要約連結キャッシュ・フロー計算書

科 目	当第1四半期 〔自平成17年4月1日〕 〔至平成17年6月30日〕		前第1四半期 〔自平成16年4月1日〕 〔至平成16年6月30日〕		前連結会計年度 〔自平成16年4月1日〕 〔至平成17年3月31日〕	
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
営業活動によるキャッシュ・フロー						
税金等調整前当期純利益	1,884	2,217	5,868			
減価償却費	390	386	1,632			
売上債権の増減額（増加：）	566	80	323			
たな卸資産の増減額（増加：）	295	782	203			
仕入債務の増減額（減少：）	724	748	147			
法人税等の支払額	679	1,240	2,658			
その他	454	51	951			
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,002	1,461	6,061			
投資活動によるキャッシュ・フロー						
有価証券・投資有価証券の取得による支出	3,453	2,601	13,149			
有価証券・投資有価証券の償還および売却による収入	3,443	1,716	8,118			
有形固定資産の取得による支出	578	282	1,666			
無形固定資産の取得による支出	40	111	310			
その他	37	41	87			
投資活動によるキャッシュ・フロー	591	1,237	6,919			
財務活動によるキャッシュ・フロー						
配当金の支払額	646	627	1,337			
その他	1	0	8			
財務活動によるキャッシュ・フロー	648	628	1,345			
現金及び現金同等物に係る換算差額	11	16	16			
現金及び現金同等物の増減額（減少：）	225	420	2,187			
現金及び現金同等物の期首残高	7,662	9,767	9,767			
連結範囲の変更に伴う現金及び現金同等物の増加高		82	82			
現金及び現金同等物の期末残高	7,436	9,429	7,662			

セグメント情報

1. 所在地別セグメント情報

当第1四半期（自 平成17年4月1日 至 平成17年6月30日）

（単位：百万円）

	日 本	ア ジ ア	合 計	消去又は全社	連 結
売上高及び営業損益					
売上高					
(1)外部顧客に対する売上高	9,552	3,535	13,088		13,088
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	553	67	620	620	
計	10,106	3,603	13,709	620	13,088
営業費用	8,794	2,989	11,784	620	11,163
営業利益	1,311	613	1,924	0	1,925

前第1四半期（自 平成16年4月1日 至 平成16年6月30日）

（単位：百万円）

	日 本	ア ジ ア	合 計	消去又は全社	連 結
売上高及び営業損益					
売上高					
(1)外部顧客に対する売上高	9,202	3,285	12,488		12,488
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	680	128	808	808	
計	9,883	3,413	13,296	808	12,488
営業費用	8,575	2,559	11,134	808	10,325
営業利益	1,307	854	2,162	0	2,162

前連結会計年度（自 平成16年4月1日 至 平成17年3月31日）

（単位：百万円）

	日 本	ア ジ ア	合 計	消去又は全社	連 結
売上高及び営業損益					
売上高					
(1)外部顧客に対する売上高	35,635	11,910	47,546		47,546
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	2,638	544	3,183	3,183	
計	38,274	12,454	50,729	3,183	47,546
営業費用	33,338	10,692	44,030	3,185	40,845
営業利益	4,935	1,762	6,698	2	6,700

（注）1. 国又は地域の区分の方法

事業活動の相互関連性により区分しております。

2. 本邦以外の区分に属する主な国又は地域

アジア：インドネシア、韓国、シンガポール、マレーシア、台湾、フィリピン

2. 海外売上高

当第1四半期（自 平成17年4月1日 至 平成17年6月30日）

（単位：百万円）

	アジア	その他	計
海外売上高	3,355	321	3,677
連結売上高			13,088
連結売上高に占める 海外売上高の割合	25.6%	2.5%	28.1%

前第1四半期（自 平成16年4月1日 至 平成16年6月30日）

（単位：百万円）

	アジア	その他	計
海外売上高	2,923	207	3,131
連結売上高			12,488
連結売上高に占める 海外売上高の割合	23.4%	1.7%	25.1%

前連結会計年度（自 平成16年4月1日 至 平成17年3月31日）

（単位：百万円）

	アジア	その他	計
海外売上高	11,595	898	12,493
連結売上高			47,546
連結売上高に占める 海外売上高の割合	24.4%	1.9%	26.3%

（注）1. 国又は地域の区分の方法

事業活動の相互関連性により区分しております。

2. 各区分に属する主な国又は地域

アジア：東アジアおよび東南アジア諸国

その他：アラブ首長国連邦、ブラジル、北米

3. 海外売上高は、当社および連結子会社の本邦以外の国又は地域における売上高であります。